

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 31年 3月13日

計画の名称	秩父市における公共下水道未普及解消の推進計画									
計画の期間	平成27年度～平成29年度（3年間）			交付対象	秩父市					
計画の目標	下水道の未普及地域を整備し、安全で快適な生活環境を創造する。									
計画の成果目標（定量的指標）	①管きよの事業計画（認可）面積整備率を84.7%（H27）から88.7%（H29）に増加させる。									
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値		備考	
							当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H28末)		最終目標値 (H29末)
① 管きよの事業計画（認可）面積整備率 汚水整備済面積 (ha) / 事業計画（認可）面積 (1088.2ha)							84.7%	88.2%	88.7%	
全体事業費	合計 (A+B+C)	65百万円	A	65百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
秩父市都市計画審議会条例に基づき、第18回秩父市都市計画審議会にて事後評価を実施。	平成31年1月10日実施
	公表の方法
	秩父市下水道課ホームページに掲載する。

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H27	H28	H29	H30	H31		
A-1	下水道	一般	秩父市	直接	秩父市	汚水	設置	管渠築造事業（中央処理区）	管路整備φ200～250mm L=700m	秩父市						65	
合計											65						

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		
合計																

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		
合計																

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・下水道未普及地域に対する管渠築造事業を実施した結果、事業計画（認可）面積整備率が増加した。			
II 定量的指標の達成状況	指標①（管きよ の事業計画（認可） 面積整備率）	最終目標値	88.7%	目標値と実績値 に差が出た要因	予定していた汚水管渠の整備を行い、処理区域面積は、921.7ha（当初現況値） から965.5ha（H29末）へ拡大した。
		最終実績値	88.7%		
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）					
3. 特記事項（今後の方針等）					
<p>社会資本総合整備計画に基づく下水道未普及地域の解消は、当計画により達成し、下水道面整備は概成に近づいた。 今後は、既設管渠の修繕・改築事業を進めていく。</p>					

(位置図) 社会資本総合整備計画

